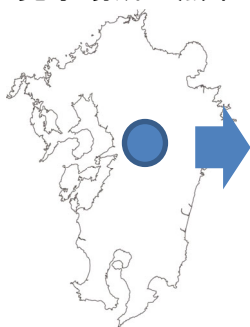


歴史と景観に配慮した施工を行った船着き場 【緑川水系加勢川の国指定史跡】

加勢川河川改修において江戸時代の船着き場を復元し、国指定史跡となっています。

- ・見学日 : 平日9:00~17:00(土日、祝日、年末・年始除く)
- ・見学場所 : 熊本市南区川尻



この船着き場は、加藤清正時代に海外貿易港として作られたと伝えられています。

緑川上流の年貢米の集積地でもあり、細川時代になって、藩の米倉も建てられ、さらに活気に満ちていました。

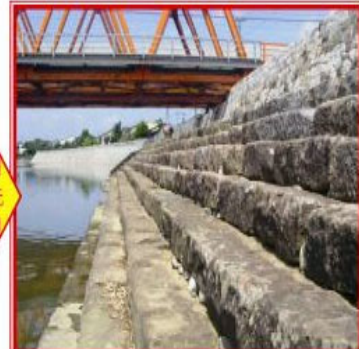
俗にガンギと呼ばれるこの石段は、長さ150m、段数は13段あります。石段の中央部は殿様ガンギと呼ばれ、藩主や一族、家老などの乗降に使われたので、特に頑丈に造られているそうです。

天草方面からの日常物資を積んだ船の出入りは、大正期まで続きました。

平成21年に河川改修により、歴史と景観に配慮して堤防を強化し、当時の石積護岸を復元して、現在では国指定史跡となっています。



施工前



施工後

【船着き場諸元】

延長 : 150m

形式 : 石積階段護岸

当初 : 加藤清正公により港として整備されたと伝わる
平成21年加勢川河川改修事業により復元

※熊本水遺産にも認定されています。

熊本水遺産とは、熊本市が水に関わる風物を顕彰している制度

申し込み方法

1) 申し込み先 :

住所 : 熊本県熊本市西原1丁目12番1号 国土交通省熊本河川国道事務所 河川管理課

電話 : 096-382-1111(代表)

FAX : 096-382-0647

E-mail: qsr-kumam_kawakan01@mlit.go.jp

2) 申し込み方法 :

①住所、②氏名、③連絡先電話番号、④希望見学日、⑤見学者人数(大人、子供)を記入のうえ、
FAX、E-mail のいずれかによりお申し込み下さい。

3) その他

お申し込みに当たりますは、いくつか留意点がありますので、まずはお電話でお問い合わせ下さい。